



あなたよし、わたしよし、地域よし。  
地域福祉で三方よし。

——開催要綱——

2009年11月18日(水)

第3回 全国校区・小地域福祉活動サミットin大津

会場:大津プリンスホテル(滋賀県大津市)

主催:「第3回全国校区・小地域福祉活動サミットin大津」実行委員会

大津市社会福祉協議会/滋賀県市町社会福祉協議会会長会/滋賀県社会福祉協議会

大津市民生委員児童委員協議会連合会/滋賀県民生委員児童委員協議会連合会

小地域福祉活動を楽しむ全国ネットワーク/全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)

後援:大津市/滋賀県/全国社会福祉協議会



日本財団  
The Nippon Foundation

助成事業

この事業は競艇の交付金による日本財団の助成を受けて実施しています。

「滋賀県善意銀行」助成事業

受付開始 10:00  
全体会(60分) 11:00

- ・開会挨拶—実行委員長 牧里 每治(関西学院大学 教授)
- ・歓迎の挨拶—滋賀県知事、大津市長
- ・オリエンテーション
- ・対談

対談内容	話題提供者
滋賀へようこそ「あなたよし、わたしよし、地域よし。地域福祉で三方よし。」 「茗荷村」の美しい映像を見ながら、滋賀の地域福祉の源流に触れる	実行委員長 牧里 每治 街かどケア滋賀ネットワーク 世話人代表 溝口 弘

昼食・交流(60分)

おもてなしの時間・・・校区・小地域福祉活動見本市、作業所商品販売、ボランティアグループ作品展示販売、滋賀県と大津市の物産展、福祉関係図書販売

分科会  
第1セッション  
(80分)

交流編

分科会名称	実践報告者	コーディネーター
1-1 「小地域活動のいろ・はと魅力教えます」 活動初心者にその大切さや楽しさを伝える分科会	城南町福祉委員会(愛知県安城市) 会長 藤野 千秋 亀群(長野県駒ヶ根市) 代表 下平 恵子	社会福祉士 葉真寺 満里子
1-2 「自治会・町内会の小地域福祉活動実践を語ろう」 自治会・町内会・区・学の活動者を参加対象として、見守り活動などさまざまな活動事例に学ぶ	桜馬場自治会(滋賀県大津市) 代表 橋本 享子 佐白町自治会(鳥根県奥出雲町) 会長 宇田川 和義	京都ノートルダム女子大学 専任講師 酒井 久美子
1-3 「校区(学区)の小地域福祉活動実践を語ろう」 学区社協活動者を対象として、組織運営や学区社協の役割などについて、活動事例を通じて考える分科会	八雲地区社会福祉協議会(鳥根県松江市) 会長 井谷 真澄 下矢部西部地区社会福祉協議会(熊本県山都町) 会長 津川 則光	ルーテル学院大学大学院 教授 和田 敏明
1-4 「地域福祉活動の担い手を増やそう！」 新しい担い手を育てたり、男性ボランティアの巻き込み方や、停滞した活動を次の活動に発展させる実践を通じて考えあう分科会	山中比叡平学区社会福祉協議会(滋賀県大津市) 会長 楠本 耕之 NPO法人エフ・エー(大阪府大阪市) 理事 長福 洋子	滋賀県社会福祉協議会地域福祉部 課長 谷口 郁美
1-5 「地域の元気づくりが地域福祉につながる」 地域の活性分科会に取り組んでいることが、地域の福祉につながっている実践に学ぶ	やねだん(柳谷町内会)(鹿児島県鹿屋市) 会長 豊重 哲郎 NPO法人ほっとにしぎ(山口県岩国市) 理事長 寺本 隆宏	日本福祉大学 教授 平野 隆之
1-6 「地域福祉活動の悩みと工夫を語り合い元気になろう！」 参加者がお互いの地域福祉活動について語り合い交流する分科会(定員50人)		龍谷大学 教授 筒井 のり子

休憩と交流(20分)

分科会  
第2セッション  
(80分)

分野別・テーマ編

分科会名称	実践報告者	コーディネーター
2-1 「高齢・過疎のまちで、安心して住み続けるための実践に学ぶ」 高齢・過疎化の限界集落における住民同士の支え合いや地域の活性化の活動に学ぶ	かみほりはた 上針畑福祉推進委員会(滋賀県高島市) 委員長 駒崎 佳之 山村自然楽校「しもなの郷」(高知県仁淀川町) 代表 中西 二三	島根大学 准教授 加川 充浩
2-2 「防災・防孤独死のまちづくり」 各地の防災や孤独死を防ぐための実践について学ぶ	寺倉福祉会(滋賀県米原市) ボランティア 廣田 正和 常盤平団地自治連合会(千葉県松戸市) 会長 中沢 卓実	滋賀県社会福祉協議会地域福祉部 主任 奥村 昭
2-3 「一人ひとりの困りごとを支え合う実践」 住民と専門職がつくる地域ケア会議の実践に学ぶ	雄琴学区社会福祉協議会(滋賀県大津市) 会長 小倉 勝世 望海地区在宅サービスゾーン協議会(兵庫県明石市) 代表 瀧井 輝也	全国社会福祉協議会地域福祉部 部長 渋谷 篤男
2-4 「障害者や外国籍住民らとともに暮らすまちづくり」 同じ住民として支え合いながら暮らす実践に学ぶ	NPO法人NPOワイワイあぼしクラブ(滋賀県湖南市) 理事長 溝口 弘 上飯田いちよう団地連合自治会(神奈川県横浜市) 事務局長 深山 武志	大阪教育大学 准教授 新崎 国広
2-5 「地域の子どもを地域で育む実践」 地域の子どもたちを地域の大人たちが見守り、育む実践について学ぶ	速野学区社会福祉協議会(滋賀県守山市) 子育てボランティア代表 田中 真由美 NPO法人 子育てを楽しむ会(京都府宇治市) 理事長 迫 きよみ	大津市皇子が丘保育園 園長 西田 久美子
2-6 「小地域活動を楽しむ方法を探ります！」 小地域活動の楽しさを参加者の皆さんと分かち合いたい！参加者と登壇者が双方向にやりとりをしながら小地域活動の楽しみ方を探る(定員50人)	原田校区福祉委員会(大阪府豊中市) 副会長 戸谷 文代 地域ボランティア「沖代すずめ」(大分県中津市) 代表 吉田 日出子 サポーター 日本財団 公益・ボランティア支援グループ福祉チームリーダー 本多 正毅	豊中市社会福祉協議会地域福祉課 課長 勝部 麗子

移動(15分)

まとめのセッション(60分)


- ・鼎談
- ・共同宣言
- ・次回開催地域へのひきつぎ
- ・牧里 每治 実行委員長からメッセージ
- ・厚生労働省 社会・援護局 中島 修 地域福祉専門官からメッセージ

鼎談内容	話題提供者
「小地域福祉活動の原動力 ～わたしたちの活動への思いを語り合う～」	NPO法人しみんふくし滋賀 滋賀県常務理事・事務局長 成瀬 和子 雄琴学区社会福祉協議会(滋賀県大津市) 会長 小倉 勝世 コーディネーター 神戸学院大学 准教授 藤井 博志

閉会(15分)

船上プチパーティー(90分)

夜は琵琶湖上でのプチパーティーをご用意しています。  
サンドウィッチ・デザートとサンセットクルージングで、  
滋賀県大津のまちを眺めながら、皆さんと交流しましょう。



びわこ汽船ミシガン号  
参加費:3,500円

※参加のお申し込みは、別添「第3回全国校区・小地域福祉活動サミット大津 申込書」となります。

↓ 昼食時間以降もブースなどの催しに引き続き参加できます。

催し終了 17:30

1-1

### 小地域福祉活動のい・ろ・はと魅力を教えます

- 城南町福祉委員会(愛知県安城市):人口1,392人、506世帯、高齢化率18.46%  
安城市城南町福祉委員会は、「地域福祉マップ」づくりにより発掘した、認知症の家族の悩み、障がい者家族の悩み、一人暮らし高齢者の悩みなどの、地域の福祉課題の解決に向け、多くの「世話焼きさん」の参加を得て、住民感覚での地域づくりを目指す。
- 亀群(長野県駒ヶ根市):中沢大曾倉地区 人口143人、43世帯、高齢化率34%  
「この地に住み続けたい」と願う駒ヶ根市中沢大曾倉の女性9人(NPO法人大曾倉ふれんど)が、みんなの家「亀群」を開設(宅老所・介護保険の通所介護)。住民の支え合いの場、仕事起こし・生きがいつくりの場として展開中。

1-2

### 自治会・町内会の小地域福祉活動実践を語ろう

- 桜馬場自治会(滋賀県大津市):人口750人、高齢化率33%  
大津市桜馬場自治会は、城下町の中にある高齢者世帯の多い自治会。自治会に福祉部門を設立し、高齢者に電話で近況確認を行ったり、携帯電話を用いてボランティアに駆けつけている。子ども会と連携して高齢者宅の廃品回収をサポートしたり、ヤングママの会を開くなど、まちづくりを楽しんでいる。
- 佐白町自治会(島根県出雲町):人口137人、41世帯、高齢化率38%  
出雲町佐白町自治会では、「お互いさま」をキーワードに小地域福祉活動計画を策定。サロン「お茶飲み会」や「新そば交流会」、除雪の支援、テレビ電話による安否確認などを通じて、安心のまちづくりを目指す。

1-3

### 校区(学区)の小地域福祉活動実践を語ろう

- 八雲地区社会福祉協議会(島根県松江市):人口7,130人、2,317世帯、高齢化率23.07%  
松江市八雲地区では、住民によるサロン運営サポート組織を設置することで、高齢者の介護予防や見守りのネットワークづくりに取り組む。また、住民と地域包括支援センターのパイプ役となる地域活動サポーターを養成し、潜在する介護予防対象者の把握などに努めている。
- 下矢部西部地区社会福祉協議会(熊本県山都町):人口356人、120世帯、高齢化率44.1%  
山都町下矢部西部地区社会福祉協議会は、廃校となった校舎を活用し、支え合いの拠点として「小規模多機能ホーム絆」を開設。健康づくり教室や都市部に住む出身者との交流、災害避難訓練として「一人暮らし高齢者のお泊まり体験学習」などを実施。

1-4

### 地域福祉活動の担い手を増やそう!

- 山中比叡平学区社会福祉協議会(滋賀県大津市):人口3,170人、1,306世帯、高齢化率21.1%  
大津市社協山中比叡平学区社会福祉協議会では、広報を駆使して地域活動と住民との人、モノ、情報、お金の力強く太いパイプを築き取り組みに力を入れている。地域通貨や金曜カフェを通じて、楽しく福祉のまちづくりをすすめる。
- NPO法人エフ・エー(大阪府大阪市)  
エフ・エーは、大阪市阿倍野区で住民同士の助け合い(有償ボランティア活動)をしようと1995年に発足。訪問介護事業や家事代行サービス、講座の開催、異業種交流、コミュニティサロンの開設などを展開。子育て支援にも力を注ぐ。

1-5

### 地域の元気づくりが地域福祉につながる

- やねだん(柳谷町内会)(鹿児島県鹿屋市):人口297人、135世帯、高齢化率33.9%  
鹿屋市柳谷町内会(通称「やねだん」)では、サツマイモや焼酎づくり、家畜の糞尿の匂いが消える土着菌の製造などで、収益を上げている。利益は教育や福祉活動に充てるほか、全世帯にボーナスとして分配し、大きな話題に。
- NPO法人ほっとにしき(山口県岩国市):人口3,415人、1,719世帯、高齢化率約49.6%  
ほっとにしきは、市町村合併を機に、まち全体の振興を図ろうと、岩国市の中の旧錦町地域に平成18年5月設立。まちの魅力を体験するツーリズムの開催などのほか、高齢者と離れて暮らす家族をつなぐ「元気ブログ」の取り組みに注目が集まる。

1-6

### 地域福祉活動の悩みと工夫を語り合い元気になろう!

参加者が、日頃実践している地域福祉活動の悩みや工夫などを語り合い、交流します。コーディネーターの進行で、少人数に分かれて、語り合い、お互いの話に耳を傾け合います。元気を分け合いましょう!



2-1

### 高齢・過疎のまちで、安心して住み続けるための実践に学ぶ

- 上針畑福祉推進委員会(滋賀県高島市):人口91人、47世帯、高齢化率41.7%  
過疎と高齢化がすすむ高島市朽木地区の上針畑地区では、都会から移住してきた住民と昔からこの村で暮らす住民により「上針畑福祉推進委員会」が組織された。平成20年4月1日からは、「ボランティアチーム針畑」を組織し、週1回病院への「おたすけ福祉送迎サービス(おたふく)」をスタートさせた。
- 山村自然楽校「しもなの郷」(高知県仁淀川町):下名野川地区 人口157人、82世帯、高齢化率78.34%  
「廃校となった小学校を残したい」と地元有志が立ち上がり、宿泊を兼ねた多目的な交流施設としてリニューアル。地元住民が有償ボランティアで運営し、卒業生や地域出身者、都会の人たちも利用・交流する場として好評を得ている。

2-2

### 防災・防孤独死のまちづくり

- 寺倉福祉会(滋賀県米原市):人口234人、66世帯、高齢化率24.4%  
寺倉福祉会では、住民みんなで「絆まっぶづくり」を進め、地域の課題共有、課題解決のための話し合いを何度も繰り返し、支援体制をつくった。近隣の支援可能な人を協力員とし、ケアマネージャーや新聞配達店などの連携をすすめ、ボランティアによる日常的な助け合いにつながっている。
- 常盤平団地自治連合会(千葉県松戸市):人口8,151人、5,039世帯、高齢化率32%  
松戸市常盤平団地は、昭和30年代、東京のベッドタウンとして開発された。孤独死問題に取り組むきっかけは、平成13年に、死後3年たった一人の白骨男性の遺体が発見されたことだった。自治会や団地社会福祉協議会は、地域ぐるみで孤独死問題の解決に乗り出した。



2-3

### 一人ひとりの困りごとを支え合う実践

- 雄琴学区社会福祉協議会(滋賀県大津市):人口5,414人、2,314世帯、高齢化率21.1%  
10数年前、「何もしないのが雄琴の良さ」「伝統的でやりにくい地域」といわれた大津市雄琴学区で、転居を重ねた一人暮らし高齢者に「雄琴の土になりたい」とまで言わしめた、雄琴地区社会福祉協議会の地域づくりの実践を紹介する。
- 望海地区在宅サービスゾーン協議会(兵庫県明石市):3つの小学校区を含む望海地区 人口約14,000人、約31,000世帯、高齢化率約20%  
明石市望海地区の中学校区内の要援護者とその家族の暮らしを支えるために、区内の保健・医療・福祉関係者が一堂に会する「望海地区在宅サービスゾーン協議会」を設置。健康・防災教室、市民フォーラム、親子福祉体験などを開催し、安心・安全に暮らせる地域づくりを目指す。

2-4

### 障害者や外国籍住民らとともに暮らすまちづくり

- NPO法人NPOワイワイあぼしクラブ(滋賀県湖南市)  
石部のグループホームに暮らす障害のある住民は、自治会活動や地域のイベントに参加し、地域で買い物をする。時には迷惑をかけることもあるが、だからこそ地域の人と交流し、理解し合えることができる。NPOワイワイあぼしクラブは、そうした迷惑をかけたりかけられたりという関係を支えることで、障害のある人たちの暮らしを支援している。
- 上飯田いちょう団地連合自治会(神奈川県横浜市):2,076世帯、外国人368世帯、高齢化率約50%  
賃貸の集合住宅が48棟並ぶ公営上飯田いちょう団地では、30~40歳代の外国出身者と高齢の日本人が住む。高齢者には負担になる団地の自治会活動を、若い外国出身者に期待し、同じ住民として地域課題を解決しようと活動をしている。

2-5

### 地域の子どもを地域で育む実践

- 速野学区社会福祉協議会(滋賀県守山市):人口12,076人、4,170世帯、高齢化率約15.9%  
守山市速野学区社会福祉協議会は、平成11年に地域のボランティアを中心とした「子育ていきいき広場」をスタート。現在、月3回広場の運営をするとともに、自治会子育てサロンへの支援、子育て支援関係者の交流会などを行い、地域における住民同士の関係づくりをすすめている。
- NPO法人子育てを楽しむ会(京都府宇治市)  
子育てを楽しむ会は、平成11年4月、子育てサークルのリーダー数人が集まり発足した。子育て情報誌・ホームページなどによる情報発信、赤ちゃんサロン・広場、保育付き講座の開催、保育サポート(サポーター養成)事業を運営し、当事者として、地域に目を向けた活動を続けている。

2-6

### 小地域福祉活動を楽しむ方法を探ります!

- 原田校区福祉委員会(大阪府豊中市):人口約11,120人、高齢化率22%  
豊中市原田校区で、民家を活用し、ミニデイサービスや子育てサロン、カラオケ教室などを開催。220人の福祉委員と約150人の登録ボランティアが、ご近所の困りごとをキャッチして、個別支援や福祉相談につなげている。
- 地域ボランティアグループ「沖代すずめ」(大分県中津市):人口7,955人、3,177世帯、高齢化率14.7%  
沖代すずめは、中津市沖代小学校区で、公民館や民家活用の「すずめの家」を拠点に「住民が主役」のまちづくりを展開。男性も多く参画し、近隣の施設からの「逆デイサービス」も行われている。

# オプション企画

※ お申し込みは、別添「第3回全国校区・小地域福祉活動サミットin大津 申込書」となります。  
 ※ お問い合わせは、滋賀県社会福祉協議会地域福祉部地域福祉担当までお気軽にどうぞ。  
 TEL:077-567-3921 FAX:077-567-5160 E-mail:tiiki@shigashakyo.jp

## 大会前日 11月17日(火)

■参加費:6,000円(食事代・乗船代込み)  
 ■13:00 大津港(浜大津)乗り場集合 ■17:00大津港解散

### 琵琶湖に浮かぶ高齢化のすすむ沖島の視察見学。地元の食材を使った料理でミニパーティ!



琵琶湖最大の島である沖島には、約400人が住んでいます。湖沼の島に人が住む例は世界的にも少なく、学術的にも注目されています。島内には自動車がなく、市内への交通手段はもちろん船。通学、通勤用に定期便も運行されています。沖島の暮らしなど、ご住職のお話に耳を傾けながら、肌で感じてみませんか? 帰りの船では、地元の女性たちによる島の食材を使った料理でミニパーティーを開きます。

また、ありがとうをテーマにした「大津のちょっとええはなし」の発刊を記念する集いを同時に開催します。ご一緒に交流しましょう。



## 大会翌日 11月19日(木)

① 大津・信楽プラン ■参加費:2,000円(昼食代込み) ■最少催行人員:5人、定員:25人 ■マイクロバスで移動

～近江の福祉の源流を訪ねる旅～

9:30 JR大津駅集合・出発  
 10:00～11:30 湘南学園見学  
 12:15 信楽町内で昼食  
 13:00～15:00 信楽青年寮見学  
 希望者のみ陶芸体験・紙すき体験(実費)  
 ～16:00 陶都しがらき散策  
 17:00 JR大津駅着・解散

湘南学園は「児童養護施設湘南学園」、「保育の家しょうなん」、障害者の働く場としてオリジナル商品製造に取り組む「れもん会社」の異業種3施設を抱える複合施設です。

信楽青年寮は、職住分離の考え方のもと、「働く」ことを理念に掲げ創設された施設です。

信楽焼の狸は町内に10万頭あるといわれています。焼き物のお買い物や散策で、しがらきの街並みをお楽しみください。



② 近江八幡プラン ■参加費:2,000円(昼食代込み) ■交通費実費必要(片道:JR480円、バス210円) ■最少催行人員:5人

～近江商人の町並み散策と障害者アート、退職男性の活躍にふれる旅～

9:30 JR大津駅集合・出発  
 JRで移動  
 JR近江八幡駅  
 バスで移動  
 11:00～12:00 ボーダレス・アートミュージアムNO-MA  
 ～13:30 野間邸で昼食  
 ～14:30 八幡堀周辺の散策  
 町並みを見ながら移動  
 バスで移動  
 15:00 JR近江八幡駅にて解散

NO-MAは「障害者と健常者」「福祉とアート」「アートと地域社会」のボーダー(境界)を超えて、障害者アートの情報発信をしています。すばらしい芸術家たちのアートをご覧ください。

NPO法人「しみんふくし滋賀」が伝統的文化の発信をしている野間邸で、お昼ご飯を食べながら、近江八幡で活躍する多くの退職男性グループが、様々な地域活動に活躍する秘訣やしぐみの話、「生き生きクラブ」の「おやじ喫茶(コーヒー)」で交流しましょう。

昔日の面影を残す風情漂う八幡堀の観光をお楽しみください。



### ③ 視察研修お助けプラン

滋賀県内のさまざまな小地域福祉活動実践視察交流先のご紹介をします!!

(例) 自治会・区の活動、学区社協の活動、あったかホームの実践など、テーマに合わせて視察先をご紹介します。お気軽にご相談ください。

### ④ ウォーターボールdeまほまほ環境体験学習おびわ湖プラン

ウォーターボールの中に入ってびわ湖に浮かび、ボールの中から水中観察&湖上観賞(約10分)しながらデジタルカメラで撮影してもらい、プリントアウトした写真とびわ湖の素材(貝殻・ヨシなど)を使ってメモリアルボードを制作する斬新な環境体験学習です。

場 所 大津市雄琴5-265-1 湖畔  
 体験時間 午前の部 10:00/11:00  
 午後の部 13:00/14:00/15:00  
 定 員 各時間 2～6人(体重80kg以下の方)  
 所要時間 約90分(観察は約10分間)  
 料 金 大人4,200円・小学生3,150円



ウォーターボールの詳細は  
 アウトドアスポーツクラブ オーバルへ  
 TEL:0120-17-6688  
 URL:<http://www.o-pal.com>

# 出展ブース・資料配布・キャラコレ大募集!

サミット会場では、校区見本市と題して、小地域福祉活動を紹介するブースを設けます。日頃の活動の紹介、出版物や授産品の頒布など、自由にご利用ください。全国から集まる参加者に、活動を知ってもらう絶好のチャンスです。同時に参加いただく団体のパンフレットやリーフレット、各種チラシの配布も受け付けております。※お申し込みは、サミット参加が条件となります。

## 見本市出展ブース 日頃の活動を展示や頒布で紹介できます。新たなネットワークづくりにぜひ!

◎募集数:30団体

◎条件:

- 1) 出展できるのは小地域福祉活動を行う団体に限ります。
- 2) ポスター等の展示もしくは授産品等の頒布を行う場合に限ります。チラシの配布が目的の場合は、配布資料の項目を参照ください。
- 3) 1団体パネル1枚までです。  
※パネルサイズ:縦120cm×横180cm
- 4) 配布資料、展示物等は展示場所に置ける限りとします。
- 5) 搬入物の事前受け取りは行いませんので、当日会場に直接お持ちください。また、資料の余りやゴミは必ずお持ち帰りください。

◎出展料:無料

※詳細は、申し込み受け付け後、出展団体あてに改めてご案内いたします。



## 資料配布 参加者にチラシや活動紹介パンフレットを自由にお取りいただくコーナーを設けます。

◎募集数:70団体

◎条件:

- 1) 内容は、小地域福祉活動を行う団体の紹介、もしくは活動への参加の呼びかけのものに限ります。
- 2) 配布資料はA4サイズ以下で2種類までです。  
※B4の2つ折、A3の2つ折も可。
- 3) 1種類あたりの部数は300部程度でお願いします。
- 4) 配布物の事前受け取りはできませんので、当日会場に直接お持ちください。

◎配布料:無料

※詳細は、申し込み受け付け後、資料配付団体あてに改めてご案内いたします。



## イメージキャラクターを展示募集

出展ブースで、キャラコレ(キャラクターコレクション)紹介コーナーを設けます。イメージキャラクターをお持ちのところは、ぜひご応募ください。

◎条件:(応募に必要な項目)

- 1) イメージキャラクターの画像データ
- 2) キャラクターの名前
- 3) お誕生日
- 4) 紹介文(プロフィール)

※詳細は、申し込み受け付け後、展示団体あてに改めてご案内いたします。



## お問い合わせ先「第3回校区・小地域福祉活動サミットin大津」実行委員会

◎事務局 滋賀県社会福祉協議会地域福祉部地域福祉担当

TEL:077-567-3921 FAX:077-567-5160 E-mail:tiiki@shigashakyo.jp



ピワコオオナマズは琵琶湖だけに住んでいる日本で最大のナマズなのだ!



魚寿司は滋賀県の郷土料理です。匂いが強いけれどウセになる美味しさです!

かいづがりは滋賀県の鳥で琵琶湖によくアプアプカ浮かんています。



# 会場へのアクセス



## 大津プリンスホテル

住所:滋賀県大津市におの浜4-7-7

TEL:077-521-1111 FAX:077-521-1110

- ・JR大津駅からバスで12分(なぎさ公園線・大人200円)。
- ・JR大津駅からタクシーで10分(1,200円以内)。  
※大津プリンスホテルの無料送迎バスもごさいますが、便数に限りがございます。公共交通機関をご利用ください。
- ・名神高速道路大津I.C.より3.7km(平常時10分)。
- ・京滋バイパス石山I.C.から422号経由で6.9km(平常時15分)。ホテルご利用の方は駐車場(853台)が無料。

### 電車で

- ・品川から:東海道新幹線 京都駅経由 東海道本線(琵琶湖線)大津駅まで2時間52分。
- ・神戸から:東海道本線(新快速)で大津駅まで62分。
- ・大阪から:東海道本線(新快速)で大津駅まで40分。
- ・金沢から:北陸本線・湖西線(特急)で大津京駅まで2時間16分。

### 車で

- ・東京から:東名・名神高速道路 大津I.C.まで475km。
- ・小牧I.C.から:名神高速道路 大津I.C.まで127km。「新名神高速道路」開通によりさらに便利になりました。
- ・豊中I.C.から:名神高速道路 大津I.C.まで50km。

### 飛行機で

- ・大阪国際空港から新大阪駅(バス)経由東海道本線(琵琶湖線)大津駅まで65分。
- ・関西国際空港から阪和線・環状線・東海道本線(特急)京都駅経由・東海道本線(琵琶湖線)大津駅まで95分。

今年の秋は、滋賀県大津で  
学びあい交流しましょう!

